

豊かな自然と伝統文化の郷 よねかわ

発行元: 米川地域振興会

発行日: 平成25年6月1日

第26号

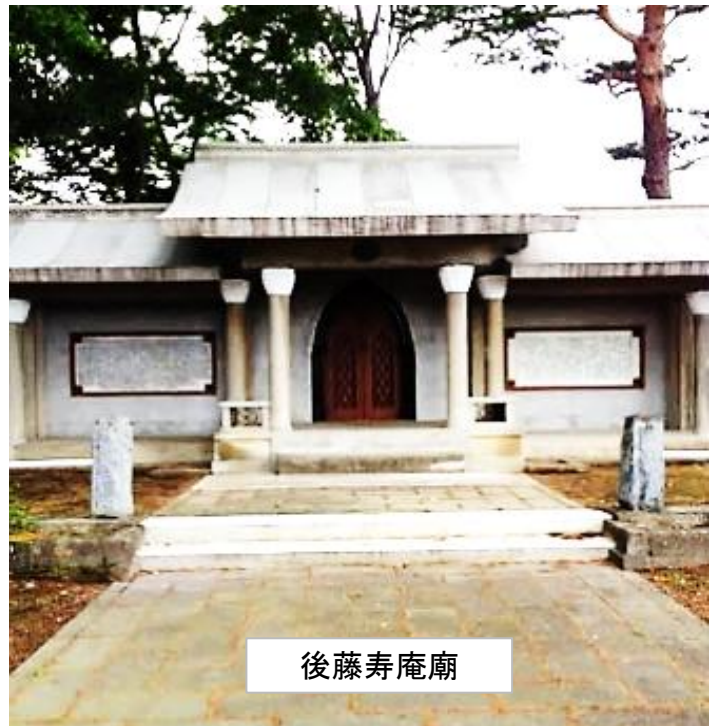
米川新聞 6

歴史探訪シリーズ

後藤寿庵とは誰か



後藤寿庵立像



後藤寿庵廟

後藤寿庵は、支倉常長に匹敵するほどの、みちのくキリシタンの重要人物である。

当時の資料のうち、イエズス会年報などヨーロッパ側の資料をみると、見分(現岩手県水沢市)に領地を持ち、そこが布教の拠点になっていたこと、ソテロの遣欧使節計画に反対したことなど、彼の名がたびたび登場する。また、ソテロがアマチに口述筆記させた「使節紀行」によれば、ソテロが遣欧使節として出発する前には、みちのくキリシタンの小聖堂が4ヶ所あり、そのうちの1つが「ゴトウの領地見分」にあったという。

それだけではない。アンジェリスをみちのくに招いたのは後藤寿庵だと言い、また、元和3年(1617)に、イエズス会日本管区長コーロスが日本各地のキリシタンから集めた証文の中には、みちのくからの証文の筆頭に署名している。また、元和7年(1621)にローマ教皇に送った奉答文でも筆頭に署名している。ということは、当時のみちのくキリシタンの中でそれだけ地位が高かったわけである。中心人物と見て差し支えないだろう。

また、後藤寿庵は、水田の開拓にも功績があった。のちに「寿庵堰」と呼ばれる用水路の工事を手掛け、彼自身の手で完成させることはできなかったが、完成後は今日に至るまで、この用水が2町7村の水田を潤し続けているのだ。

こんな重要人物でありながら、後藤寿庵の実像ははっきりしない。というのは、日本側の資料で確かなことは、仙台藩の藩士であったこと、キリシタン武士であったことだけである。従って、その生涯については、歴史家の間でも諸説があって未だに定説がない。

【みちのくキリシタン物語(只野 淳 春秋社)】より抜粋

おもてなしの心 あふれる笑顔
Hospitality 米川公民館 and Smile



K.M

Y.N

Y.O

発行元
発行責任者
郵便番号
住所
Tel
Fax
E-mail
URL

米川地域振興会(米川公民館内)
及川 浩
987-0901
登米市東和町米川字四十田25番地1
0220-53-4155
0220-23-9030
yonekawa.kou@chime.ocn.ne.jp
http://miyagi-Yonekawa.com/□





河北旗争奪中学校野球大会
登米地区優勝 東和中 V4

を投げし まぶ行 5 登
2 手 1、準 りわ 月 米 河
| 戦 ム 11 決 た 4 れ 4 地 北
1 の。 | 勝。 度、 日 区 旗
で 末 決 0 は 目 東、 大 争
下、 勝 の 米 の 和 光 会 奪
した 強 は フ 山 の 優 中 ケ の 中
た 豪 延 ソ 中 勝 が 丘 決 学
。 中 長 サ と を 7 球 勝 校
田 8 イ 対 を 飾 大 場 が 野
中 回 ド 戦 り 会

で優秀な東和中の子ども	総体優勝の目標は、各目中	次優勝目標は、登米市中	登米中田	0000012	0000012	東決勝和	▽4豊里、東和110米5山	▽準決勝、登米中田51
-------------	--------------	-------------	------	---------	---------	------	---------------	-------------

▽▽ 1 菅 2 畠 3 菊 東和中野球部米川地区
首藤海翔君 年 原栄信君 生 山暁斗君 地圭佑君 選手は次の通り。

た、米川のみなさん、
絶対へ、援よのみなさん、
い、な。選手のみ。な。願
ん、張って下さい。な。さ

春季例大祭

華足寺 馬頭觀音

地元芸能人多数出演でにぎわう

全行で殿人の方十五たち総こにのた式が、
 全、い、進から僧を持膳が代ろ価古この観に、
 、家、膳する観侶の、先は値い祭客に、
 内五後と音ガ、含「大ある祭を則り
 安穀に、堂ま列住物に禰了行
 全豊、ころ。で続は載を膳行
 な穰、護。観はせく姿列、
 などを、摩、音、め、の、見
 祈、身、祈、堂、数、の、ど

しました。華足寺は、古い歴史に
加え、景観も豊かな場所
で、宮城県自然環境保全
地域の指定を受け保護さ
れている。奥州霊場三十観音十
五番札所。

観客を沸かせた余興

華足寺後援会（会長 須藤清彦氏）が中心とな
り、祭を盛り上げようと
恒例の演芸大会を開催。
地元の方々の歌や踊りで
集まった大勢の観客を喜
ばせました。その中で好
評だったのが「子ビツ子



観客を喜ばせた”チビッ子どんじょすぐい”(右)

し全いきとりど
い員おまてか好ん
れにこたい？きじ
演りにこたい。はよ
芸尽振わ、る。す
大くるとお鰻後峠
会せ舞豚昼洩継のぐ
でりわけには地者ジい
しのれがは区育ジ「
た素る、美で成ゆ。
。晴な観味すがず お
）らど客し。でり祭

この動きの教室、年6回開催。
 ブの熱心に聴き、忘れもし、
 を参加。講師、先生、指導
 が82歳を最高齢に、19名



業で催 い5 睦ア
に、し昨よ月ブをッ健
組今た年い21ラ目のッ健康
入年と度よい日ダ的、の
れ年度こお始、ンにそ増
たより試まり米ス、して進
もの公非常教まし川教室新
。民に教室した民公室規
館好をた館公室事員
事評開。で。の親

米川公民館新規事業
フラダンス
教室開講

會員隨時募集



観光ボランティア育成勉強会での菅原文吾氏

登米市文化財保護委員
や東和町郷土史研究会副
会長などを歴任した菅原
文吾氏、采川4区一が、
5月1日、永眠いたしました。
菅原氏は、郷土の歴史
や文化の調査・研究を地
域貢献のひとつとして、
また生涯の仕事と位置付
け、ご活躍されました。
特に、5年の歳月を費
やした「寿庵文庫目録」
の編集には、編集委員長
として多大な貢献をされ
ました。また、米川地域
振興会事業の「観光ボラ
ンティア育成」にも講師
として多大な貢献をされ
ました。ご冥福をお祈り
致します。

訃報
菅原文吾氏

平成25年度
米川地域振興会
通常総会開催

事業計画及び予算
原案通り承認

延直業円り金事集おは おれ民会興く
 長轄地規と入対業落こも今りた館が会り明
 可事域模、れ象な等しち年承議案開4平目るく
 能。でこなれ総業、立力んはさす催月成指住
 主、しるま額を国再隊の、れべさ2625すみ
 に最は見で約積や生事こ公まてれ日年米良
 地大、込みに6極市緊業と民しが、度川い
 域3総みない0に補対過地運。館た原提米通地
 に年務。い0に補助策疎域運。案案川常域
 密間省事万取助策疎域運。案案川常域

平成25年度
米川地域振興会
第1回各部会開催

は 民が育4を
次今館、部部経平
の年で5、会て成
通度開月環、25
りの催10境総米年
。主さ日部務川度
①なれ夜、企地の
総部ま、文画域通
務会し米化部振常
企活た川部、興総
画動。公）体国会

部 Ⅱ 地 域 ② づ くり 計 画 見 直
し 事 業 Ⅱ 体 育 部 Ⅱ 運 動
会 他 各 種 Ⅱ 手 づ くり 事 業 、
③ 文 化 部 Ⅱ 環 境 部 Ⅱ 文 化
祭 等 、 ④ 防 止 策 Ⅱ ゴ ミ の
不 法 投 棄 補 助 金 対 象 事 業
な ど が 加 わ り 、 今 年 度 は
盛 ん だ く さ ん の 、 計 画 世 代
域 活 性 化 の た め 、 地 域 づ
集 ち ため に 川 み 独 の の 地 域
く り を 推 進 し ま し ょ う 。

地域の協力を得て
積極的に推進

着した活動補助や事業提
案を行い、活性化を支援
する計画です。

一方、過疎集落等の事
業も総務省直轄で年度
事業。主に歴史・文化・
自然を活かした産業振興
や都市との交流、祭りの
活性化などの交流、祭りの
活動などを行う計画。

また、平成21年に策定
した「二緒にやりすべ米
川！行動計画」の見直し
作業も今年度実施予定。

新役員は次の通り

▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽
		監					理		副	会	
同	同		同	同	同	同		同	会	長	長
		事					事				
菅	佐	小	藤	岩	佐	小	岩	小	佐	及	
野	藤	野	原	湊	藤	出	湊	野	藤	川	
民	研	寺	和	哲	勝		吉	寺	正	浩	
生	太	茂	夫	郎	衛	力	郎	公	之		
	郎	樹						一			



37名の代議員が出席した通常総会

の計画もあり、これら新しい領域と、これまでの米川独自の資源を融合させ、総合的な視野で、地域に刺激と希望を与え、地域づくりを果たしたい。―

来山公民館俳句教室

五月の一人一句 田植、鯉織、雑詠
 選者 米川公民館俳句教室講師 藤野尚之氏

鯉のぼり子鯉一匹増えにけり
米川 千葉サキコ

田を植ゑて雲の居座る棚田かな
米川 小野寺好道

鯉のぼり 大気汚染も呑みこんで
米川 及川やエ

鎮魂や砂丘に青き鯉のぼり
米川 及川裕子

支援され田植はかどる仮設村
米川 岸名和子

待望の男の子に揚げる鯉幟

米川 村上君枝

初織児はすやすやと眠りおり
米川 千葉富子

田植を終え一段落と湯の宿へ
米川 及川豊子

新緑を映す北上川滔滔と
錦織 及川守男

新緑の更に色濃く雨後の朝
米谷 渡部康郎

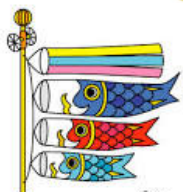
溪谷に数千匹の鯉のぼり
米川 千葉勝保

おてつだい叱られている田植かな 米川 小野寺和彦

選者の二句

降ろされて息を吐ききる鯉幟

長 おさことなり田植の夜の深眠り



よねかわ情報コーナー(催し物・スポーツ)

第29回 東和キリシタンの里まつり

日時：6月2日(日) 午前10時～

場所：東和町 米川綱木公園

主催：東和キリシタンの里まつり実行委員会

殉教祭：記念ミサ

午前9時30分～

イベント会場催し

・ふるさと交流演芸 ・地元生産物販売 ・瑞樹窯展示販売 ・まんぷく田舎料理
 ・魚のつかみ取り ★お楽しみ大抽選会もあります★

第30回 体協米川支部長杯争奪
ナイター家庭バレーボールリーグ

月日：6月15日(土)～7月6日(土)

場所：米川小学校体育館

楽しいですよ！
是非ご参加下さい



6月の予定

1	土	米川婦人会
2	日	
3	月	米川古文書学習会、福扇会、剣道少 シニア体力づくり教室、レダッ教室
4	火	
5	水	泉趣会、かた教室、剣道少
6	木	あばせGG教室、若草山みどりの会
7	金	
8	土	剣道少
9	日	ワダッ教室、黎明太鼓
10	月	シニア体力づくり教室、福扇会、剣道少
11	火	ふれあいサロ、レダッ教室、地域づくり研修
12	水	泉趣会、ナイターバレー会議、地域づくり研修 剣道少
13	木	あばせGG教室
14	金	つるし飾り愛好会、絵手紙教室
15	土	剣道少 (ナイター家庭バレーボールリーグ)
16	日	
17	月	米川古文書学習会、福扇会 シニア体力づくり教室、剣道少
18	火	レダッ教室



19	水	泉趣会、かた教室、剣道少
20	木	俳句教室、あばせGG教室
21	金	絵手紙教室
22	土	剣道少 (ナイター家庭バレーボールリーグ)
23	日	黎明太鼓
24	月	シニア体力づくり教室、剣道少
25	火	ふれあいサロ、レダッ教室
26	水	泉趣会、剣道少
27	木	長生大学開講式・第1回講座
28	金	
29	土	剣道少 (ナイター家庭バレーボールリーグ)
30	日	



7月の予定

1	月	米川古文書学習会、シニア体力づくり教室 レダッ教室
2	火	
3	水	かた教室
4	木	あばせGG教室
5	金	
6	土	(ナイター家庭バレーボールリーグ)
7	日	黎明太鼓



※公民館事業又は利用許可申請書提出済の団体のみ記載

米川の世帯数と人口

平成25年4月末現在

行政区	世帯数	男	女	計(人)
1区	179	167	188	355
2区	124	166	164	330
3区	115	175	183	358
4区	100	155	129	284
5区	79	120	124	244
6区	92	137	130	267
7区	72	107	114	221
8区	113	126	148	274
9区	73	76	115	191
10区	42	69	64	133
計	989	1,298	1,359	2,657

編集後記

米川地域振興会の事業のひとつ「地域おこし協力隊事業」がいよいよ7月スタートします。主な活動は、地域イベントの支援、地域ブランドの開発支援などです。地域の皆さんには、隊員の方がのびのびと活動出来ますよう、ご支援ご協力をお願いいたします。

米川地域振興会ホームページ

【宮城米川・里山だより】

URL: <http://miyagi-Yonekawa.com/>